

## 施策 228 文化と生涯学習の振興

【主担当部局：環境生活部】

### 県民の皆さんとめざす姿

世代や障がいの有無、国籍などにとらわれず、あらゆる県民の皆さんが文化や地域の歴史等に学び親しみ、豊かな感性や創造性等を育みながら、心豊かな生活を送っています。

また、文化活動や学びの成果を生かし、ライフステージ等に応じて地域のさまざまな活動を主体的に支えています。

### 平成 31 年度末での到達目標

多様な文化にふれ親しんだり、学びの機会を得ることで、心の豊かさやいきがいを実感している県民が増加するとともに、三重の文化の素晴らしさや学習する楽しさが再認識され、その魅力や知識が磨き上げられて、文化を通じた交流や学習成果を生かす機会が活発になっています。

県民指標						
目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
	現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
参加した文化活動、生涯学習に対する満足度	95.3% (26 年度)					97.0%
目標項目の説明	県立文化・生涯学習施設が実施した展覧会、講座、公演事業および歴史・文化資源を活用した事業におけるアンケート調査で、その内容について「満足」、「やや満足」と回答した人の割合					
28 年度目標値の考え方						

活動指標							
基本事業	目標項目	27 年度	28 年度		29 年度	30 年度	31 年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22801 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実(環境生活部)	県立文化施設の利用者数	150.7 万人 (26 年度)					140 万人
22802 文化財の保存・継承・活用(教育委員会)	文化財情報アクセス件数	203,945 件 (26 年度)					228,000 件

基本事業	目標項目	27年度	28年度		29年度	30年度	31年度
		現状値	目標値 実績値	目標達成 状況	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
22803 学びとそ の成果を生か す場の充実（環 境生活部）	みえ生涯学習 ネットワーク						170 会員
	登録会員数（累 計）	122 会員 （26 年度）					
22804 社会教育 の推進と地域 の教育力の向 上（教育委員 会）	地域の教育関 係者のネット ワークへの参 画者数（累計）						500 人
		—					

## 現状と課題

- ①「新しいみえの文化振興方針」に基づき、「人材の育成」や「文化の拠点機能の強化」など5つの方向で取組を展開し、県民の皆さんが主体的に文化にふれ親しみ、支え、創造することができるような環境を整備していく必要があります。
- ②特色ある歴史的風土に生まれ、地域の中で守り伝えられてきた多くの有形・無形の文化財を適切に保存し、地域に対する愛着や誇りを育めるよう、人づくりや地域づくりに活用していく必要があります。
- ③ライフステージやライフスタイルに応じた多様な学習ニーズを的確に把握して魅力的な学びの場を提供することや、学んだ成果を生かして主体的に活動することができる場の提供など、生涯を通じて学ぶことのできる環境づくりが必要です。
- ④生涯学習の推進に重要な役割を担う社会教育においては、地域コミュニティ、NPO、企業などさまざまな主体が持つ知識や経験を、学校教育や家庭教育と連携し、地域の課題解決、学習環境の整備に生かしていくことが求められています。

## 平成 28 年度の取組方向

### 環境生活部

- ①「新しいみえの文化振興方針」に掲げる5つの方向について、有識者の意見をふまえながら取組を進めます。特に、次代を担う若い世代や文化振興を担う専門人材の育成に取り組むとともに、各県立文化施設の魅力の向上や連携によって、利用者の拡大と満足度の向上を図っていきます。
- ②伊勢志摩サミットで注目される好機を生かし、総合博物館、県立美術館での伊勢志摩の魅力を紹介する展覧会の開催や、三重県特有の歴史・文化資源を活用したイベント・セミナー等の開催により、みえの文化の魅力を発信し、また、体感できる機会を提供します。
- ③県総合文化センター（文化会館、生涯学習センター）は、音楽や演劇、伝統芸能など、多彩で魅力的な文化芸術公演や、県内高等教育機関や博物館等と連携したセミナー、子どもたちが本物の文化を体験できるアウトリーチ事業等を実施し、県民の皆さんに多様な文化と学びの場を提供していきます。
- ④総合博物館は、活動理念である「ともに考え、活動し、成長する博物館」のもと、多様な主体や利用者との連携・協創を進め、三重の多様で豊かな自然や歴史文化、県ゆかりの偉人をテーマにした魅力的な展覧会や教育事業、アウトリーチ活動を行っていきます。

- ⑤県立美術館は、平成27年度に行った施設の改修と耐震化の完了によるリニューアルオープンを契機として、子どもから大人まで楽しめる展覧会や、県ゆかりの作家を取り上げる展示のほか、美術館を核に地域と連携し、移動美術館や参加体験型の教育普及活動を実施するなど幅広い関心層に応えることができる展示、普及活動に取り組みます。
- ⑥斎宮歴史博物館は、古代史ゆかりの他県の博物館との文化交流事業や平成27年度に完成した復元建物を活用した地域との連携事業、歴史体験プログラム等の教育普及事業を実施するなど、斎宮の新たな魅力を発信していきます。
- ⑦県立図書館は、県内図書館職員を対象にした研修を実施するほか、広域ネットワークの活用により県内図書館の利用拡大を図るとともに、全県域へのサービス、先進的なサービスを提供します。

## 教育委員会

- ⑧歴史的・文化的に価値の高い文化財を調査し、保存・継承のための措置を講じるとともに、文化財に関する情報発信や活用の取組を通じて、県民の皆さんが文化財の価値に気づき、守り伝え、活用できるよう、環境づくりを進めます。
- ⑨市町における社会教育担当職員や社会教育委員等の資質向上と連携強化を目的として、研修や情報交換を行います。また、地域で子ども等を対象とした教育活動に取り組む関係者のネットワークを構築し、情報共有や情報交換、地域の課題の検討などを通じて関係者の資質向上を図ることにより、地域の教育力の向上につなげます。
- ⑩県立青少年教育施設である鈴鹿青少年センター及び熊野少年自然の家の利用者の拡大を図り、自然の中での体験活動や集団宿泊研修等を通じて、心身ともに健全な青少年を育成します。

## 主な事業

### 環境生活部

- ①文化活動連携事業【基本事業名：22801 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】  
予算額：(27) 28,307千円 → (28) 24,168千円  
事業概要：「新しいみえの文化振興方針」の具現化を図るため、方針に基づく取組について、専門的な視点から評価を行います。また、三重の文化芸術のレベルアップのために、文化振興を担う人材の育成等に取り組みます。
- ②文化交流機能強化事業【基本事業名：22801 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】  
予算額：(27) 3,626千円 → (28) 4,098千円  
事業概要：みえの優れた歴史・文化資源の魅力を発信するため、情報発信力の高い首都圏等において、各県立文化施設等がセミナーを開催します。また、各施設を巡るスタンプラリーや絵画コンクール、子どもを対象としたアートフェスティバルなど、参加体験型のイベントを実施します。
- ③文化会館事業【基本事業名：22801 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】  
予算額：(27) 47,491千円 → (28) 47,491千円  
事業概要：質の高いオペラ・バレエ等から高い人気を誇る歌舞伎等の伝統芸能まで、多彩で魅力的な文化芸術公演やアウトリーチ活動、人材育成に取り組み、県民が文化芸術にふれ親しむ機会を提供します。

④豊かな体験活動推進事業【基本事業名：22801 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】

予算額：(27) 13,620千円 → (28) 13,623千円

事業概要：県立美術館、斎宮歴史博物館および生涯学習センターにおいて、文化芸術に対する感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、次代を担う子ども等を対象に参加体験型の学習機会を提供します。

⑤生涯学習センター事業【基本事業名：22803 学びとその成果を生かす場の充実】

予算額：(27) 10,769千円 → (28) 10,769千円

事業概要：多様化・高度化する県民の生涯学習ニーズに応えるため、県内の高等教育機関、各種団体等との連携により、多様な学習機会の提供を行うとともに、地域において生涯学習分野で活動する方々を支援するための研修会を開催します。

⑥総合博物館展示等事業【基本事業名：22803 学びとその成果を生かす場の充実】

予算額：(27) 101,063千円 → (28) 120,951千円

事業概要：伊勢志摩地域の魅力や県ゆかりの文化人、忍者などをテーマにした多彩な展覧会のほか、各種団体・企業との交流展の開催により、三重の自然と歴史・文化の魅力を発信します。また、移動展示、フィールドワークなど地域との連携によるアウトリーチ活動を展開します。

⑦美術館展示等事業【基本事業名：22803 学びとその成果を生かす場の充実】

予算額：(27) 56,275千円 → (28) 73,532千円

事業概要：世代や地域を超えて愛され続けている猫にまつわる展覧会をはじめ、県出身作家の作品や遷宮を紹介する展覧会などを開催するとともに、地域と連携し、移動美術館や出前講座、アートの視点で地域の魅力を発見するセミナーなどに取り組み、多くの県民が美術にふれ親しむ機会を提供します。

⑧斎宮歴史博物館展示・普及事業【基本事業名：22803 学びとその成果を生かす場の充実】

予算額：(27) 10,952千円 → (28) 10,670千円

事業概要：平安時代に活躍した斎王や女性の姿を中心に紹介する展覧会のほか、島根県立古代出雲歴史博物館との連携事業、歴史講座などを実施し、斎宮の魅力発信に取り組みます。

⑨斎宮を核とした平安文化活用発信事業【基本事業名：22803 学びとその成果を生かす場の充実】

予算額：(27) 12,000千円 → (28) 12,125千円

事業概要：移動展示やシンポジウム、歴史体験など、地域と連携して、「さいくう平安の杜」をはじめとする史跡斎宮跡の魅力を学び体感する機会を提供するとともに、県内大学と連携し、発掘調査を通じた人材の育成などに取り組みます。

⑩学びの拠点活用支援事業【基本事業名：22803 学びとその成果を生かす場の充実】

予算額：(27) 2,161千円 → (28) 1,078千円

事業概要：県内図書館職員を対象にした研修実施など県内図書館体制の充実を図るとともに、時機を捉えた講座、展示等を実施し、全県域・全関心層に向けて幅広い図書館サービスを提供します。



## 教育委員会

### ⑪文化財保存管理事業【基本事業名：22802 文化財の保存・継承・活用】

予算額：(27) 15,215千円 → (28) 11,489千円

事業概要：三重県内の貴重な文化財を調査し、文化財保護審議会の審議を通じて、指定等の適切な保存措置を講じるとともに、文化財についての情報発信を行います。また、指定されている文化財が適切に保存されるよう巡視を行います。

### ⑫地域文化財総合活性化事業【基本事業名：22802 文化財の保存・継承・活用】

予算額：(27) 102,000千円 → (28) 167,670千円

事業概要：国・県指定等文化財の所有者等が行う修復等の保存事業や公開活用、防災の取組に対して、技術的な助言と必要な経費についての支援を行います。

### ⑬（一部新）世界に誇る三重の文化財記録事業【基本事業名：22802 文化財の保存・継承・活用】

予算額：(27) 3,652千円 → (28) 2,528千円

事業概要：海女漁技術など、世界に誇れる三重の無形の文化財記録を作成するとともに、情報発信を行います。

### ⑭埋蔵文化財センター管理運営費【基本事業名：22802 文化財の保存・継承・活用】

予算額：(27) 10,922千円 → (28) 9,808千円

事業概要：埋蔵文化財の必要な発掘調査や適切な保存管理を行うとともに、県民への公開普及や子どもたちが郷土への愛着を持つような文化財を活用した学習を行います。

### ⑮（一部新）社会教育推進体制整備事業【基本事業名：22804 社会教育の推進と地域の教育力の向上】

予算額：(27) 1,168千円 → (28) 2,384千円

事業概要：社会教育推進体制の整備・充実を図るため、社会教育委員や公民館職員等を対象とした全県会議や研修会を開催します。また、地域で子どもを対象とした教育活動に取り組む放課後子ども教室やNPO等の関係者による情報交換会等を行い、地域の教育力の向上につなげます。

### ⑯鈴鹿青少年センター費【基本事業名：22804 社会教育の推進と地域の教育力の向上】

予算額：(27) 68,512千円 → (28) 81,459千円

事業概要：自然の中で心身ともに健全な青少年を育成するため、鈴鹿青少年センターを指定管理により運営します。また、指定管理者による集団宿泊研修等の事業を通じて、施設利用者の拡大と社会教育の普及・振興を図るとともに、維持修繕など効率的な管理運営を行います。

### ⑰熊野少年自然の家費【基本事業名：22804 社会教育の推進と地域の教育力の向上】

予算額：(27) 43,299千円 → (28) 76,164千円

事業概要：優れた自然環境の中で心身ともに健全な少年を育成するため、熊野少年自然の家を指定管理により運営します。また、指定管理者による野外活動等の事業を通じて、施設利用者の拡大と社会教育の普及・振興を図るとともに、維持修繕など効率的な管理運営を行います。